



うみかぜ 海風



8 働きがいも
経済成長も

17 パートナリシップで
目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより160号(R5.4)

豪華客船「ウエステルダム」が寄港



4月11日早朝、オランダ船籍の大型外航客船「ウエステルダム」が御前崎港に寄港しました。当港への外航客船は初寄港となります。

当日は天候にも恵まれ、入港時には御前崎港客船誘致協議会による歓迎セレモニーが開催され、約1,800人の乗客と来場された多くの見物客の皆さんに楽しんでいただきました。



入港時の歓迎セレモニー

船会社名	ホーランドアメリカライン (通称:HAL) アメリカ合衆国
全長	235メートル
総トン数	82,862トン
旅客定員	乗客定員: 1,964人 乗組数: 812人 客室数: 982室

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7,000坪の地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

令和5年度エコクラブ総会開催



エコクラブ総会を4月11日に開催し、「整備や保全、地域の憩いの場」としての交流・イベント開催など、昨年度の活動を継続し、更に広げて行くことになりました。

エコパークの花紹介

オオデマリ(ジャパニーズ・スノーボール/スイスラ科)



オオデマリの咲き始めは、写真のような黄緑色。咲き進むにしたがって白色に変化します。美しい色合いが若葉に彩りを添えます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう



17 パートナリーシップで
目標を達成しよう



御前崎港管理事務所だより161号(R5.5)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

「エコパーク春祭り」を開催しました。

5月3日にポートサポーター「御前崎エコクラブ」主催で、「敷地里山公園オカリナ会」と「磐田ドローンを楽しむ会」の協力を得て、手作りイベント「エコパーク春祭り」を開催しました。

素晴らしい晴天のもと訪れた来園者は、シンガー「うめたちあき」さんが口笛奏者やオカリナ楽団と合奏するミニコンサートを楽しみました。

また、福祉団体「ひまわり工房」と「居処どこでも」による、来園者への手作りの出店販売もありました。



ミニコンサートの様子



ドローンによる空中記念撮影



うめたちあきさん



寄贈して頂いた「木製ベンチ」

春祭りに先がけ、御前崎港で国土交通省の工事をしている橋本組(焼津市)さんより、地域貢献として「木製ベンチ」をエコパークに寄贈して頂きました。ありがとうございました。

エコパークの花紹介

ブラシノキ(キンポウジュ/フトモモ科)



ブラシノキの最大の特徴は、ピンを洗うためのブラシそっくりの花姿です。英語ではボトルブラッシュと呼ばれています。

海洋ごみ削減に取り組んでいます。

下岬海岸やマリンパーク御前崎を活動拠点としている、ポートサポーター(3団体)による清掃活動が積極的に行われております。みなさま、ゴミの持ち帰りに御協力願います。



ポートサポーター
清掃活動の様子



4/18
心がすっきり御前崎で夢拾い



4/23
OMAEZAKI BEACH CLEANUP
御前崎スマイルプロジェクト

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



御前崎港管理事務所だより162号(R5.6)

官民連携のパートナーシップで御前崎港をPR

御前崎港の一層の利用促進を図るため、御前崎港で事業を展開する民間事業者や地元市とともに「御前崎港視察会」を開催しています。昨年に続きwithコロナ開催として、少人数での複数回(全3回、①5/31、②6/14、③6/28)開催としています。

5/31に開催した第1回の視察会では、御前崎・牧之原両市長出席のもと、県中西部地域の荷主企業をはじめ船会社など約40名の参加を頂き、御前崎港のセールスを行いました。

午前の部では御前崎市観光物産会館(なぶら館)にて、港の概要、定期コンテナ航路、当港の主要取扱貨物である完成自動車の取扱状況、利用にあたってのインセンティブ(優遇制度)について説明を行い、午後の部では御前崎港西埠頭のコンテナターミナルや、自動車運搬船における荷役の状況を視察しました。



説明会(なぶら館)



視察(コンテナターミナル)



視察(自動車運搬船)

海の豊かさを守ろう

マリパーク御前崎や下岬海岸で清掃活動に取り組む「ポートサポーター」(3団体)及び地元御前崎市と、6月6日(火)に御前崎港管理事務所で開催された意見交換会を行いました。

日々の清掃活動において、困っていることや改善してもらいたい点、その対応策について積極的に意見交換しました。皆さま、御前崎の美しい海岸を守る清掃活動に参加してみたいですか！



ポートサポーターの活動範囲

マリパーク御前崎

下岬海岸

③

②③

①②③

①

- ①心がすっきり御前崎で夢拾い 様
- ②OMAEZAKI BEACH CLEANUP 様
- ③御前崎スマイルプロジェクト 様

意見交換会の様子

エコパークの花紹介

バショウ(ムサバショウ/バショウ科)



バショウは、バナナに似た葉や花の様子から、英名を「ジャバニーズ・バナナ」と言われておりますが、原産は中国です。バショウの実には種が多く食べられませんが、その根や茎葉は解熱・利尿などの漢方薬に用いられてきました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう

17 パートナースHIPで
目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより163号(R5.7)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



夏本番！海水浴場「海開き」

牧之原市の「静波海水浴場」と「さがらサンビーチ」が7月14日(金)、御前崎市の「マリンパーク御前崎」が15日(土)、それぞれ海開きしました。

安心安全できれいな海と白い砂浜。皆さん、夏休みには「静波・さがら・御前崎」の海水浴場にぜひお越しください。

※詳しくは、牧之原市観光協会、御前崎市観光協会まで



静波海水浴場



マリンパーク御前崎

御前崎港ポートサポーターが表彰されました

「海の日」海事関係功労者として、国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所長より御前崎港ポートサポーターである「NPO法人EarthCommunication」と「心がすっきり御前崎で夢拾い」の2団体が表彰されました。

これは、それぞれの活動場所である御前崎港内の海岸における美化活動や環境保護活動が評価され、「海をきれいにするための一般協力者」として表彰されたものです。

御前崎港のきれいな海を未来へとつなげて行くため、これからも御協力よろしくお願ひします。



表彰者記念撮影

エコパークの花紹介



ユーコムス(パイナップルリリー/キジカクシ科)



花穂頂部

ユーコムスはギリシャ語で「美しい頭の毛」を意味し、花穂頂部の放射状の葉の姿が、その由来とされています。また、その花姿から英名は「パイナップルリリー」と呼ばれています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



御前崎港管理事務所だより164号(R5.8)

OMAEZAKIサマースクール開校！

御前崎港開港50周年記念事業の一環として、次の世代を担う子供たちに、豊かな海の重要性・魅力を知ってもらうため、3泊4日のキャンププログラム「OMAEZAKIサマースクール」が行われました。

御前崎市内外の小中学生11名が参加し、1日目は御前崎港の施設見学、2日目は帆船「みらいへ」に乗船し御前崎港から松崎港へ移動、3日目は松崎町にて歴史ある港町の散策とスノーケリング体験を行い、最終日はワークショップを実施し、子供たちが考える「未来の御前崎港」について発表を行いました。

豊かな自然環境を活かした海洋レクリエーション・学習の場である駿河湾の海を舞台に、貴重で充実した4日間のキャンププログラムとなりました。



御前崎港施設見学



帆船「みらいへ」



帆船乗船体験

脱炭素化へ向けて官民協議会を開催しました

港湾、海運、エネルギーなどの民間事業者と関係団体、行政機関の30者による、第1回「御前崎港港湾脱炭素化推進協議会」が、7月27日に御前崎市内で開催されました。

御前崎港における、カーボンニュートラルポート(CNP)形成に向けた脱炭素化推進計画の策定を目指す官民の会合であり、計画の概要やスケジュール、今後の取り組みを議論しました。

港湾地域の脱炭素化は、港を管理する行政は元より、利用する企業の協力も不可欠であるため、御前崎港の特徴を生かしたCNP形成に向けた議論を、官民合同で進めていきます。



協議会の様子

エコパークの花紹介

オリヅラン(折鶴蘭/キジカクシ科)



細長い茎の先に子株ができる姿が折鶴のように見えることから「オリヅラン」と呼ばれています。また、花言葉「集う祝福」、「子孫繁栄」は子株をつけて生長する特徴に由来します。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより165号(R5.9)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

8 働きがいも
経済成長も

17 パートナシップで
目標を達成しよう

優良建設工事と優良業務委託を表彰

御前崎港管理事務所が発注し、令和4年度に完了した工事及び業務委託において、優秀な成績をおさめ建設技術の向上に大きく寄与した施工業者と設計コンサルタント、及びその技術者に対して、9月12日に事務所長より表彰状を授与しました。

受賞者の皆様におかれましては、これからも他の模範となり、適正な施工及び業務の推進に寄与して頂けることを願っております。

- ・大石建設株式会社（優良工事、優良技術者工事）
- ・株式会社古川組 静岡支店（優良技術者工事、地域貢献工事）
- ・株式会社ニュージェック 静岡事務所（優良業務委託）



表彰状授与の様子



受賞者記念撮影

ポートサポーターが他団体を視察



「竹灯笼」幻想的な癒し空間



「竹灯笼」作品の数々



「焦がし絵」作品に囲まれて

エコパークの花紹介

タマスダレ(レイン・リリー/ヒガンバナ科)



和名「玉簾(すだれ)」。白い小さな花を「玉」に、細長い葉を「すだれ」に例えたことによります。また、夏季の大雨後に一斉に花茎を伸ばし開花すること由来し、別名を「レイン・リリー」と言います。

御前崎港のポートサポーター「御前崎エコクラブ」は、8月30日に「磐田竹灯笼・焦がし絵を楽しむ会」主催の展示会を視察し、他団体と交流を深めてきました。

お互い活動内容は違いますが、地元を活性化させる目的は同じであるため、取り組みや手法について意見交換を行うことにより、今後の活動の励みとなりました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



御前崎港管理事務所だより166号(R5.10)

御前崎港で釣りイベントを開催！

国土交通省の「釣り文化振興モデル港」に指定されている御前崎港で、10月22日(日)に御前崎みなとまち振興連絡会(事務局:御前崎市)の主催による、「御前崎港釣り開放イベント」を開催しました。

普段は立入禁止としている岸壁を一般開放し、秋晴れの下、市内外から多くの参加者が釣りを楽しみました。



中央埠頭1・2号岸壁での様子



釣れた魚と記念撮影

海外ポートセールスの実施



高雄港を船上視察する両市長



海運会社OOCL
高雄支店を訪問

御前崎港ポートセールス実行委員会は、10月24～26日の日程で海外ポートセールスとして、台湾を訪問しました。

御前崎・牧之原両市長をはじめ県・市・民間からなる御前崎港関係者10名が参加しました。

台湾の主要港湾である高雄港・基隆港を訪問し、情報交換・交流を図るとともに御前崎港のPR活動を行いました。

社会福祉事業所とコラボ



シート敷設作業の様子

10月11日(水)、御前崎エコクラブは社会福祉事業所「居処どこでも」と一緒に、エコパーク内の防草シート敷設作業を行いました。

1時間ほどで、延長50mの範囲がきれいに覆われ、作業後には園内でお茶を頂きながら、素敵な交流のひと時を過ごしました。

エコパークの花紹介

トラデスカンチア・シラモンタナ
(シリュキヒメノツユクサ科)



花はムラサキツユクサに似て可憐。朝咲いて昼にははぼんでしまいます。また多肉質の葉の表面は細かい白毛で覆われているため、雨露を弾き、光が差すと銀色に見えます。

このため、別名を「白雪姫」、「ホワイトベルベット」などと呼ばれています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 千437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより167号(R5.11)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「御前崎港セミナー」の開催

11月21日(火)、グランドホテル浜松にて、御前崎港ポートセールス実行委員会主催による「御前崎港セミナー」を開催しました。県中西部の荷主企業をはじめ、県内外の船会社、海貨企業など約175名の参加者の皆様に対し、国際物流拠点である御前崎港の利用促進を働きかけました。

セミナー後には交流会を開催し、参加者の皆様にとって有意義な情報交換の場となりました。これからも皆様に御前崎港を利用していただけるよう、一層努力してまいります。



御前崎市長(実行副委員長)あいさつ



御前崎港の説明



会場の様子

焼き芋大会を開催しました！



園内ステージでの記念撮影



約100キロのサツマイモを焼きました。熱々！

11月3日(金)、暖かな晴天のもと、毎年恒例となりました御前崎エコクラブ主催による「エコパーク焼き芋大会」が行われました。

当日は家族連れなど約150名の来園があり、皆さんに無料で甘い焼き芋をふるまいました。うたのライブやダンスの披露、作品の展示など、様々なイベントも開催され、皆で楽しいひと時を過ごしました。

ツルコザクラの種まき



上: 種まきの様子
右: 花のイメージ



11月3日(金)焼き芋大会終了後、エコクラブは臨時駐車場の花壇に、有志の方から頂いたツルコザクラの種をまきました。成長が早く、暑さ寒さに強い宿根草です。小さなピンク色の花がいっぱい咲くのを楽しみにしています。

エコパークの花紹介(アサギマダラ飛来)

フジバカマ(藤袴/キク科)
アサギマダラ/蝶



フジバカマは「秋の七草」の一つとして万葉の時代から親しまれてきました。和名の由来は花が藤色で花びらが袴の形をしているからなど諸説あるようです。10月下旬、咲きそろった花々に渡りをする蝶・アサギマダラが飛来しました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。



うみかぜ 海風



14 海の豊かさを
守ろう

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



御前崎港管理事務所だより168号(R5.12)

御前崎港「命を育むみなとのブルーインフラ拡大プロジェクト」

令和5年11月22日(水)、御前崎港西側の久々生・新庄(くびしょう・しんしょう)海岸において、港内で活動する官民各種団体による総勢50名で、御前崎港「命を育むみなとのブルーインフラ拡大プロジェクト」として、海岸清掃を行いました。

この海岸には、大気中の二酸化炭素(CO2)を吸収するブルーカーボンとしても注目され、本県指定の準絶滅危惧種である「コアマモ」が自生し、さまざまな生物を育む海のゆりかごを形成しており、清掃後にはマダイの稚魚500匹の放流も実施しました。

参加団体:NPO法人Earth Communication(港湾協力団体)、御前崎港港湾建設工事安全協議会、御前崎市、牧之原市、国土交通省清水港湾事務所、静岡県御前崎港管理事務所



清掃作業の様子



放流の様子



マダイの稚魚



参加者全員で記念撮影

地元中学生が海岸を清掃！



野球部員による作業の様子



集めたゴミと記念撮影
皆さん、ありがとう！

御前崎中学校野球部は、奉仕の心を育て、地域に対する愛着と関心を深めることを目的として、令和5年11月26日(日)、部員と父兄含め総勢60名でマリパーク御前崎の海岸清掃を行いました。

御前崎港管理事務所では、引き続き地域の皆様と連携して、海辺の環境保全に取り組んでまいります。

御前崎市大産業まつりに参加



御前崎港出展ブース

今年で17回目となる「御前崎市大産業まつり」が、11月25日(土)と26日(日)両日に市役所周辺で開催されました。

当日は、御前崎港ポートセールス実行委員会も出展参加し、御前崎港のPRを積極的に行いました。

エコパークの花紹介

ツワブキ(石蓼/キク科)



海岸近くの岩場などに自生し、初冬に黄色い花を咲かせ、昔から民間薬や食用野草として広く知られております。

花言葉のひとつにある「困難に負けない」は、日陰や寒い冬でも緑の葉を絶やさず、明るい色の花を咲かせる姿に由来しています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより169号(R6.1)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



海岸堤防整備に関する意見交換会を開催

二級河川萩間川より南側の相良港海岸「相良・須々木地区」につきましては、第4次地震被害想定「レベル1津波」による浸水被害を防ぐため、御前崎港管理事務所において海岸堤防整備の基本設計を行う予定であります。

これに先立ち令和6年1月20日(土)より、各地区ごと役員を対象に海岸堤防整備に関する意見交換会を開催しております。引き続き地元住民や海岸利用者を対象とした意見交換会も開催する予定です。

各地区とも景観や環境(砂浜や松林など)、海岸利用といった地域特有の条件や課題がある中で、地域住民や海岸利用者と十分なコミュニケーションを図りながら、その意見が反映される施設整備に努めてまいります。



相良地区(サンビーチ)



須々木地区(砂浜、松林)



意見交換会の様子
(須々木地区会場)

漂着流木を処分しました！



集積作業の様子

令和6年1月15日(月)から18(木)までの4日間に掛けて、マリナーパーク御前崎「西ビーチ」の海岸清掃を行いました。

日頃マリナーパークを活動の場としている御前崎港ポートサポーター「御前崎スマイルプロジェクト」をはじめ、官民各団体(県、市、地元施工業者など)の協力により、人力と機械による漂着流木及びゴミの集積を行い、産廃用コンテナ約12個分を搬出・処分しました。

御前崎港管理事務所では、引き続き地域の皆様と連携して、海岸の環境保全に取り組んでまいります。



清掃完了した西ビーチ

エコパークの花紹介

マンリョウ(万両/サクラソウ科)
(赤実・白実)



マンリョウは葉の下にまとまってぶら下がるように実を付けます。小さな丸い実をたわわに実らせるその姿は、お金がたくさんたまった様子に例えられ、昔からお正月の縁起物として装飾品に使われてきました。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



4 質の高い教育を
みんなに

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより170号(R6.2)

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



御前崎港の施設を見学出来ます！



コンテナ船荷役の見学



会議室での説明

御前崎港管理事務所では、年間を通して港の施設見学会を開催しております。主に小学校の社会科見学として、スズキ(株)相良工場と御前崎港をセットで見学され、自動車の生産から流通まで「ものづくり県・静岡」の産業について学んで頂いております。

令和5年度は、1,500人近くの皆さんが見学に訪れました。

見学の手順としては、先ず御前崎港管理事務所の会議室で御前崎港の役割や取扱貨物について説明を受けた後、西埠頭まで移動し、クレーンによるコンテナの船舶荷役作業や、完成自動車の自走による自動車運搬船への積込作業などを直接見ることに、一層の理解を深めて頂いております。

(天候や船舶の入港状況により、荷役作業を行わない場合があります。あらかじめ御了承願います。)

下岬地区の海岸を清掃しました



清掃作業の様子



集積した流木



清掃後の下岬海岸

令和6年2月6日(火)から8日(木)に掛けて、御前崎港海岸のうち、ウミガメの産卵地である「下岬地区」の海岸清掃を実施しました。

清掃には、日ごろ御前崎港を活動拠点としているポートサポーターの3団体「心がすっきり御前崎で夢拾い、御前崎スマイルプロジェクト、OMAEZAKI BEACH CLEANUP」をはじめ、官民各団体(社会福祉法人「草笛の会」、御前崎市、ウミガメ保護監視委員会、地元建設会社)有志の協力により、海岸に漂着している大量の流木を集積しました。

今回、港内の集積場所に仮置きした流木は、新年度に県と御前崎市で協力して搬出・処分する予定です。

御前崎港管理事務所では、引き続き地域の皆様と連携して、海岸の環境保全に取り組んでまいります。

エコパークの花紹介

オキザリス(ハナカタバミ/カタバミ科)



昔からカタバミという名前で愛されてきたオキザリスは、多くの種類があり、現在はその数800以上あると言われています。花色も黄色やピンク、白、紫、褐色など様々です。現在、園内のオキザリスは冬の寒さに負けず花壇を彩っています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより171号(R6.3)

津波避難訓練を実施しました

3月11日(月)、御前崎港西埠頭の制限区域内で働く方々に対して、津波避難訓練を実施しました。訓練内容は、一斉放送を合図に速やかに最寄りの津波救命艇まで避難・乗船し、安全を確認します。

平成23年の東日本大震災や、元日に発生した能登半島地震を教訓に、日頃から有事の際に「自らの命を守る行動」を身につけておく必要があります。

御前崎港管理事務所では、これからも港湾関係者と連携し、港で働く方々の生命・安全確保に取り組んでまいります。



(★:津波救命艇の設置 5箇所)



津波救命艇の内部



津波救命艇への避難状況

4月に国際クルーズ船が寄港！



ダイヤモンド・プリンセス(イギリス)
全長:290m 総トン数:115,875t
乗客定員:2,706人、乗組員数1,100人

4月6日(土)にイギリス船籍の国際クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が御前崎港に初寄港の予定です。14日(日)にはオランダ船籍の「ウエステルダム」が、昨年4月に続き寄港する予定です。

大型客船の雄姿を御前崎港にぜひ見に来てください。詳細は、「御前崎港客船誘致協議会」HPを参照願います。(会場までの公共交通機関はありませんが、無料駐車場は有ります)



ウエステルダム(オランダ)
全長:285m 総トン数:82,862t
乗客定員:1,964人、乗組員数812人

エコパークの花紹介

ツルコザクラ(ロックソープワート/ナデシコ科)



昨年11月に種まきをしたツルコザクラが咲き始め、エコパーク臨時駐車場の花壇を彩っています。

直径1cmほどの可憐な花です。丸みを帯びた葉には白い毛が生えており、水に浸して揉むと石けんのような泡が出ます。これは、サポニンという成分が含まれているためです。なお、ツルコザクラの別名「ロックソープワート」とは「岩場に生える石けんの草」という意味であります。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先:御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1
電話:0548-63-3213 FAX:0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部